

# 心肺蘇生法プロトコル

## 反応(意識)の確認

・会話可能、呼びかけ開眼、四肢の体動、目線が合う、目的のある動作等を質問し反応の有無を確認

反応なし

1 AEDが近くにあれば取りにいったらもらう

## 「普段どおりの呼吸」の確認

・胸郭(胸と腹)の動き、受話器を口元に当てる、呼吸に合わせて声を出させる  
上記のような質問で、呼吸状態(呼吸停止かどうか)を通信指令員が判断する

あり

## 気道確保 体位管理

・傷病者に適した指導を行う

わからない

できない

## 胸骨圧迫はできますか？

できる

## 胸骨圧迫開始の確認

・「直ちに胸骨圧迫を開始してください」  
2 人工呼吸のやり方も知っているなら併用してやってもらう  
可能であれば30:2の組み合わせで実施

## 胸骨圧迫を指導

・胸骨圧迫のやり方を説明しますのでその通りに実施してください  
・ 3 傷病者を仰向けにし、胸の真ん中で硬い所に手のひらの付け根を置いてもう片方の手を重ねて下さい  
・肘を伸ばしたまま、約5cm(小児・乳児は胸の厚みの約1/3沈むように)圧迫して下さい

協力者がいる場合は1~2分を目安に交代する

4 救急隊と交代するまで、または、傷病者に正常な呼吸や目的のある仕草(胸骨圧迫している手を払いのけるなど)が認められるまで継続

・通報者が極度に焦燥し、冷静でない場合は、口頭指導を中止する

1 AED到着後、直ちにAEDプロトコルへ

2 口頭指導で人工呼吸のやり方は、指導しない

3 圧迫部位は、「乳頭を結ぶ線の真ん中」や「胸骨の下半分」などの用語を用いてもよい

4 効果がみえなくても継続するよう指導する

胸骨圧迫している姿を到着した救急隊に見せるよう指導する

# 心肺蘇生法プロトコル(成人用：8歳以上)

救急車はそちらへ向かっています！落ち着いて私の質問に答えて下さい！

## 1. 反応(意識)の確認

- ・何か反応(意識)がありますか？
- ・肩を叩きながら呼びかけてみてください  
返事ができる？ 目を開ける？ 動く？

反応あり

情報収集：容態(主訴)と状況の確認

反応なし

## AEDの手配

年齢1歳以上(1～8歳：小児用パッド)

- ・AED(電気ショックをする器械)があれば持ってきてください

## 2. 協力者確認と体位指導

- ・ほかに協力者(何人)はいますか？ 私の指示を伝えてください
- ・どこに？ どんな姿勢？ で倒れていますか？ あおむけにしてください

## 3. 呼吸(息)の確認

- ・呼吸(息)をしているか確認します
- ・お腹が動いているかしっかり見てください 呼吸(息)をしていればお腹が動きます
- ・自分の耳を相手の口に近づけてください 音が聞こえる？ 吐く息が感じられる？

呼吸あり

呼吸なし

## 回復体位

- ・体を横向きにして、あご先を前に突き出し呼吸がしやすい状態にしてください
- ・呼吸の状態をよく見ながら救急車を待ってください
- ・救急車が着くまでに容態が悪化(変化)した場合は、もう一度119番通報してください

## 4. 指導方法の判別(CPR又は胸骨圧迫のみ)

下記の場合は、人工呼吸は省略し胸骨圧迫のみを指導する

- ・救助者が混乱している 蘇生法の簡素化
- ・蘇生法に自信が無い 救命講習受講歴の有無
- ・傷病者の顔面におう吐物・血液等が見られる フェースシールドの有無

該当

非該当

## 5. 胸骨圧迫(心臓マッサージ)

- ・両手で胸を押す蘇生法をおこないます
- ・胸の真ん中に手のひらの根元を置いて、もう片方の手を重ねてください
- ・胸が沈むくらい強く30回押してください
- ・押す速さは、1, 2, 3...ぐらいの早さです
- ・やり方が不安な場合は、私に聞いてください
- ・何か反応はありませんか？ 表情 動き
- ・救急隊と交替するまで止めないで続けてください

## 5. 人工呼吸(省略可能)

- ・人工呼吸を行います
- ・手で鼻をつまんでください
- ・口を大きく開けて、倒れている人の口を全部覆って吹き込みます
- ・力強く吹きこむ必要はありません、軽く「はー」という感じで息を2回吹き込んでください

## 6. 胸骨圧迫の継続

- ・胸骨圧迫(又はCPR 30:2)を続けてください
- ・定期的(約2分間)に交替してください

AED到着

AEDプロトコルへ

いつまで続ける？  
(蘇生法の中断基準)

- 1 動き出す
- 2 うめき声を出す
- 3 救急隊へ引き継ぐ

# 心肺蘇生法プロトコル(小児用: 1歳~8歳未満)

救急車はそちらへ向かっています! 落ち着いて私の質問に答えて下さい!

## 1. 反応(意識)の確認

- ・何か反応(意識)がありますか?
- ・肩を叩きながら呼びかけてみてください  
返事ができる? 目を開ける? 動く?

反応あり

情報収集: 容態(主訴)と状況の確認

反応なし

## AEDの手配

年齢1歳以上(1~8歳:小児用パッド)

- ・AED(電気ショックをする器械)があれば持って来てください

## 2. 協力者確認と体位指導

- ・ほかに協力者(何人)はいますか? 私の指示を伝えてください
- ・どこに? どんな姿勢? で倒れていますか? あおむけにしてください

## 3. 呼吸(息)の確認

- ・呼吸(息)をしているか確認します
- ・お腹が動いているかしっかり見てください 呼吸(息)をしていればお腹が動きます
- ・自分の耳を相手の口に近づけてください 音が聞こえる? 吐く息が感じられる?

呼吸あり

呼吸なし

## 回復体位

- ・体を横向きにして、あご先を前に突き出し呼吸がしやすい状態にしてください
- ・呼吸の状態をよく見ながら救急車を待ってください
- ・救急車が着くまでに容態が悪化(変化)した場合は、もう一度119番通報してください

## 4. 指導方法の判別(CPR又は胸骨圧迫のみ)

小児の場合人工呼吸を優先推奨するが、下記の場合のみ人工呼吸は省略し胸骨圧迫のみ指導する

- ・救助者が特に混乱している
- ・傷病者の顔面におう吐物・血液等が見られる
- 蘇生法の簡素化  
フェイスシールドの有無

該当

非該当

## 5. 胸骨圧迫(心臓マッサージ)

- ・手で胸を押す蘇生法をおこないます
- ・胸の真ん中に手のひらの根元を置いてください  
対象者と実施者の関係で腕1本又は2本で実施  
(もう片方の手を重ねてください)
- ・胸が沈む(胸の1/3)ぐらい強く30回押してください
- ・押す速さは、1, 2, 3...ぐらいの早さです
- ・やり方が不安な場合は、私に聞いてください
- ・何か反応はありませんか? 表情 動き
- ・救急隊と交替するまで止めないで続けてください

## 5. 人工呼吸(省略可能)

- ・人工呼吸を行います
- ・手で鼻をつまんでください
- ・口を大きく開けて、倒れている人の口を全部覆って吹き込みます
- ・力強く吹きこむ必要はありません、軽く「はー」という感じで息を2回吹き込んでください

## 6. 胸骨圧迫の継続

- ・蘇生法30:2(又は胸骨圧迫)を続けてください
- ・定期的(約2分間)に交替してください

蘇生法2分間実施以後

AEDプロトコルへ

いつまで続ける?  
(蘇生法の中絶基準)

- 1 動き出す
- 2 うめき声を出す
- 3 救急隊へ引き継ぐ

# 心肺蘇生法プロトコル(乳児・新生児用：1歳未満)

救急車はそちらへ向かっています！落ち着いて私の質問に答えて下さい！

## 1. 反応(意識)の確認

- ・何か反応(意識)がありますか？
- ・**足の裏**を叩きながら呼びかけてみて下さい  
声が出る？ 目を開ける？ 動く？

反応あり

情報収集：容態(主訴)と状況の確認

反応なし

## 2. 協力者確認と体位指導

- ・子供を電話のそばにつれてきてください あおむけにしてください
- ・ほかに協力者(何人)はいますか？ 私の指示を伝えてください

## 3. 呼吸(息)の確認

- ・呼吸(息)をしているか確認します
- ・お腹が動いているかしっかり見てください 呼吸(息)をしていればお腹が動きます
- ・自分の耳を相手の口に近づけてください 音が聞こえる？ 吐く息が感じられる？

呼吸あり

### 継続観察

- ・呼吸の状態をよく見ながら救急車を待ってください
- ・救急車が着くまでに容態が悪化(変化)した場合は、もう一度119番通報してください

呼吸なし

## 4. 指導方法の判別(CPR又は胸骨圧迫のみ)

小児の場合人工呼吸を優先推奨するが、下記の場合のみ人工呼吸は省略し胸骨圧迫のみ指導する

- ・救助者が**特に**混乱している
- ・傷病者の顔面におう吐物・血液等が見られる
- 蘇生法の簡素化  
フェイスシールドの有無

該当

非該当

## 5. 胸骨圧迫(心臓マッサージ)

- ・指2本で胸を押す蘇生法をおこないます
- ・胸の真ん中に指2本を置いてください  
**乳頭を結ぶ線の少し下(足側)を指2本で実施**  
(指2本は人差し指と中指又は中指と薬指です)
- ・胸が沈む(胸の1/3)ぐらい強く30回押してください
- ・押す速さは、1, 2, 3...ぐらいの早さです
- ・やり方が不安な場合は、私に聞いてください
- ・何か反応はありませんか？ 表情 動き
- ・救急隊と交替するまで止めないで続けてください

## 5. 人工呼吸(省略可能)

- ・人工呼吸を行います
- ・口を大きく開けて、**子供さんの口と鼻を全部覆って**吹き込みます
- ・力強く吹きこむ必要はありません、軽く「はー」という感じで息を2回吹き込んでください

## 6. 胸骨圧迫の継続

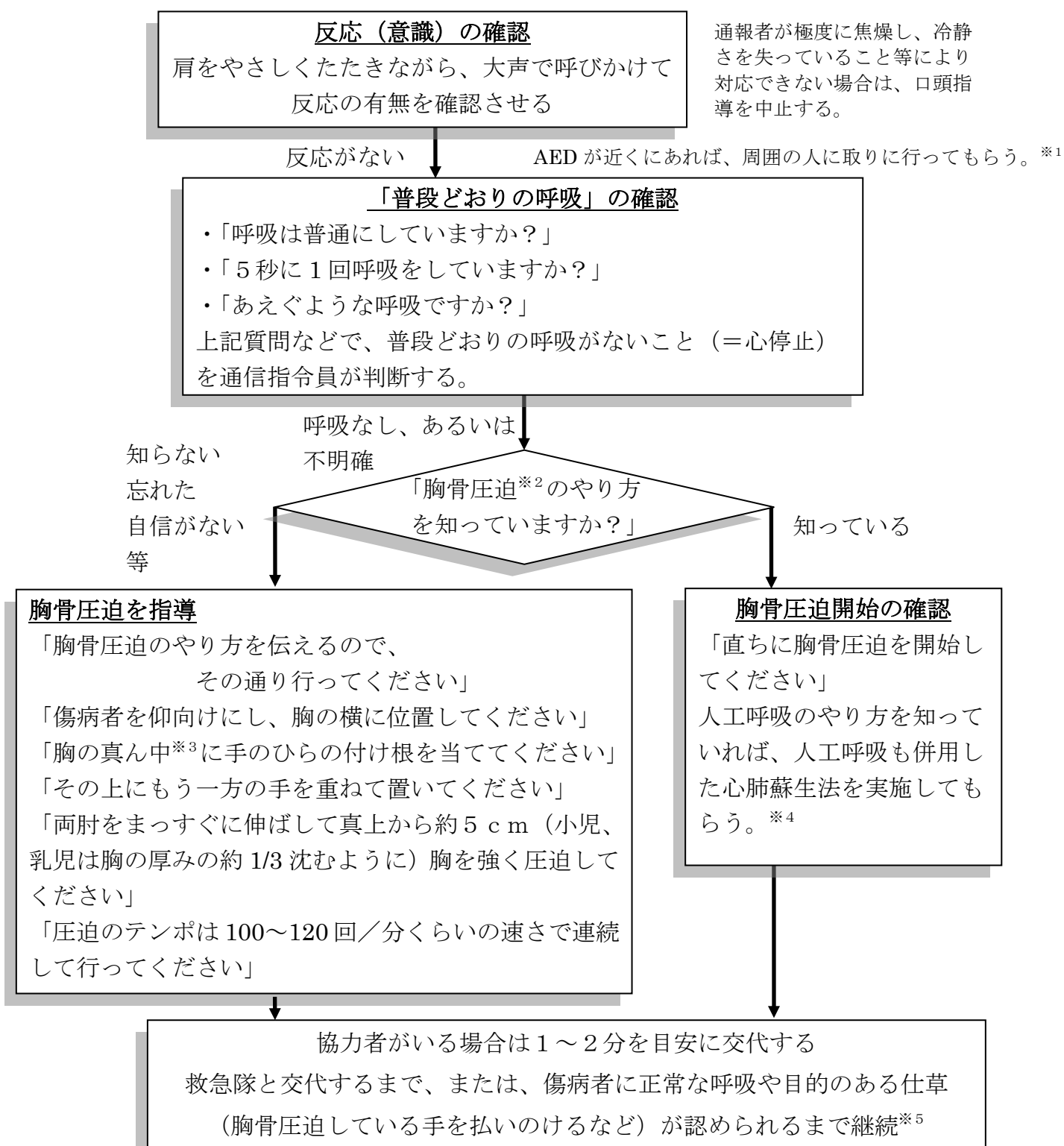
- ・**蘇生法30:2**(又は胸骨圧迫)を続けてください
- ・定期的(約2分間)に交替してください

**AED適応なし**

いつまで続ける？  
(蘇生法の中断基準)

- 1 動き出す
- 2 うめき声を出す
- 3 救急隊へ引き継ぐ

## 心肺蘇生法（全年齢対象）



※1 AED が現場に届けば直ちに使用させる

※2 心肺蘇生の「胸骨圧迫」という文言が普及しきれていないため、「心臓マッサージ」を用いてもよい

※3 胸骨圧迫部位の指導で「胸の真ん中」で部位が伝わらない場合、「乳頭を結ぶ線の真ん中」、「胸骨の下半分」などを用いてもよい

※4 口頭指導で人工呼吸のやり方は、指導しない

※5 効果がみえなくても継続するよう指導する